

# 南部地域探訪 ①

## 「四ツ小屋地区」の紹介



### 四ツ小屋を横切る奥羽本線

四ツ小屋地内を横切る奥羽本線の全通は明治38年9月。明治36年10月1日に秋田駅一和田駅が開業して列車が四ツ小屋地内を通過していたが、四ツ小屋駅の開業は大正6年8月16日であった。同時に道路も整備され、秋田市と雄和を結ぶ交通の要衝となった。その後鉄路の環境も変遷を重ね、昭和50年奥羽本線秋田一ツ小屋一和田間が複線化され、平成9年には秋田新幹線が開業し「こまち」が東京一秋田間の運行を始め、四ツ小屋を駆け抜けている。



「JR四ツ小屋駅を通過するスーパーこまち」

### 四ツ小屋の由来とヤブレ沼

四ツ小屋という地名は、寛文2年(1662)開墾の目的で雄物川の川岸に移住した4戸(伊藤勘左衛門、伊藤助左衛門、榎佐五衛門、榎藤右衛門)があったことから四ツ小屋と呼ぶようになった。四ツ小屋御野場は、一面アシが生え、ウズラが住む荒地であったが、秋田藩主が時々鷹狩りにきていたことから、「御野場」という名がついた。

四ツ小屋の名勝「ヤブレ沼」は、安政元年(1854)雄物川・岩見川の大洪水の時、武左右衛門堰の築土手の決壊により生まれた。ヘラブナ釣りのメッカとして全国的に知られている。



「ヘラブナ釣りが楽しめるヤブレ沼」

### 四ツ小屋の偉人たち

#### 高橋武左衛門翁

寛保元年～文政2年(1741～1819) 平鹿郡境町村(横手市)に生まれる。24歳で肝煎役になり、村民救済や各地の荒地開拓に努めた。41歳の時、四ツ小屋一帯の広大な原野を眺望して開墾を思い立ち、享和元年～文化11年(1801～14)全私財を費やして4百町歩の荒地を美田に変えた。藩主佐竹義和は功を称え、「先農之神」として祭った。



「高橋武左衛門翁を祭る四ツ小屋神明社」

#### 川村新吉翁

享保5年～安永4年(1720～1775) 久保田川反五丁目(秋田市)に生まれる。松本新田(四ツ小屋)の開墾を志し、和田・黒沼地内の岩見川から水を引き入れ、30町歩を開田した。当時の水田(みずた)に対して乾田法を用いた。さらに地続きの小阿地、川添、豊島の一部50町歩を開墾した。

南部地域づくり協議会 (南部市民サービスセンターなんぴあ内)

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5番1号

電話 018-838-1211

FAX 018-829-5311

mail nampia@citrus.ocn.ne.jp



# なんぴあだより 第5号

発行:平成29年1月25日 南部地域づくり協議会

### 「大住フェスティバル」 平成28年8月20日(土)



今年で32回目となり、地域に密着したまつりとなっています。本フェスティバルは、大住地区の皆様が「楽しくふれあい・心をやどる祭りにしよう」をキャッチフレーズに、幼児から高齢者まで幅広い年代が楽しめる一大イベントとなっております。

絵燈籠作りや抽選会などが行われ、たくさんの幼稚園児の踊りで盛り上がった一コマです。

### 新年のご挨拶

南部地域づくり協議会  
会長 佐藤 義明



南部地域の皆様、新年明けましておめでとうございます。

平素は、「南部地域づくり協議会」の運営にあたり、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、3年間の「なんぴあ」の種々の事業が地域の皆様に受け入れられ、足を運んでいただくお客様の数が増え、身近で賑わいのある施設として定着したことを喜ばしく思っております。

また、登録サークル数も増加し、元気に活動している姿を見るにつけ、心強く感じております。

一方、秋田市のサービスセンター構想は、新庁舎内にオープンした「センタース」を含め、7地区の拠点整備が完了し、「生きがいがづくり」の場が出揃ったことになり、各地区と連携を深め、より良い活動の場を創ってまいりたいと考えております。

「南部地域づくり協議会」の課題は、旧南部公民館の跡地に新設されるなんぴあ別館の運営方法の検討と、より愛される「なんぴあ」を目指して、一同全力で取り組んでまいります。

「なんぴあ」には、仲間がいます。友がいます。是非、気軽にお立ち寄りください。

### 展示コーナーを利用しよう!



なんぴあでは、1階および2階のフロアにおいて、通路に展示スペースを設けています。南部の各地域の写真や催し物写真(地域の行事等)、絵画等の掲示希望がありましたら、ぜひ事務局までお声かけ下さい。

### 利用ポイント

- ・南部7地区を主とします。
- ・期間は、1～2ヶ月間です。

# なんぴあまつりを終えて(平成28年10月15日・16日開催)



気功



フォークダンス



将棋



野菜販売



焼き鳥コーナー



舞踊



仁井田伝統芸能



茶道



水墨画



つるし雛



フラダンス



カラオケ



観客

今年で3回目になる「なんぴあまつり」のステージ発表に出演させていただくことができました。「なんぴあまつり実行委員会」および地域の皆様のご尽力の賜と心から感謝いたします。

今回は、ハーモニカ単独の演奏だけではなく、日頃からサークル間の交流を行っている「童謡・愛唱歌・抒情歌を楽しむ会」、「大正琴アンサンブルアマリリス」の皆さんと一緒にステージに立つことができ良かったと思っています。

これからも、サークル間の交流を積極的に進めて、音楽の仲間の輪を大きく広げていきたいと思っております。



南部ハーモニカ同好会 谷川 宗平

「なんぴあ」発足三回目の今年は、旧南部公民館サークルの協力を得て、とても盛り上がったように感じました。本来は、自分自身の体を鍛えるのが目的の「気功」ですが、三度目のステージ発表に参加させていただきました。スタッフの方々のご尽力の下、日頃の練習の成果を披露する機会に恵まれ、感謝いたします。

講師の「吸って～吐いて～」のかけ声に合わせて、将来の「ぴんぴんころり」を目指す会員は20名です。

気功教室・南風会 伊藤 久子



## 平成28年度「南部地域」地域づくり交付金の交付対象事業

No.	事業の名称	団体名
1	御野場連合町内会創立30周年記念事業	御野場連合町内会
2	防災避難訓練及び環境美化町内交流促進事業	大住団地町内会
3	牛島稗田南町内会創立50周年記念事業	牛島稗田南町内会
4	自主防災活動活性化事業	御野場西町内会
5	おのぼホテルまつり	おのぼホテル会
6	牛島地区世代間交流餅つき大会	牛島児童センター運営会
7	健康づくり教室により地域力の向上を実現する事業	御所野連合町内会
8	御野場新町連合町内会第1回「夏まつり」実施事業	御野場新町連合町内会
9	御所野・四ツ小屋地区防犯活動推進事業	秋田市東防犯協会 御所野・四ツ小屋支部
10	四ツ小屋こども夏まつり	四ツ小屋こどもまつり実行委員会
11	町内会設立40周年記念事業	公益法人 秋田市仁井田新田三丁目町内会
12	上北手地区安心・安全まちづくり事業	秋田市東防犯協会上北手支部
13	上北手地区秋のみのり交流会	上北手地区体育協会
14	牛島学区防災・防犯マップ作成	牛島学区安全パトロール推進協議会
15	仁井田伝承行事交流事業	仁井田地区振興会
16	山手台自主防災炊き出し訓練	山手台町内会
17	庚塚南「女性塾」"えだしか!"	庚塚南「女性塾」
18	上北手地区住民の防災意識・知識向上に資する事業	上北手地区振興会